

平成 30 年度

教育に関する事務の管理及び
執行の状況点検・評価の結果
に関する報告書

(平成 29 年度事業分)

常陸大宮市教育委員会

目 次

1	点検評価の概要	
	(1) 趣旨	1
	(2) 点検及び評価の対象	1
	(3) 点検及び評価の方法	1
	(4) 平成29年度に教育委員会が実施した主な事務事業 の点検及び評価結果	2
2	教育委員会の活動状況	
	(1) 教育委員の選任状況	3
	(2) 教育委員会会議の開催状況	3
	(3) 会議及び研修会等への参加状況	4
	(4) その他	4
3	個別事務事業（平成29年度事業）の点検評価結果	5
	(1) スクールバス運行事業	6
	(2) 友好都市教育交流事業	7
	(3) 小学校交通安全ヘルメット配布事業	8
	(4) ふれあいの船事業	9
	(5) 放課後子供教室事業	10
	(6) 歴史文化振興事業	11
	(7) 普及啓発事業	12
	(8) 歴史民俗資料館整備事業	13
4	常陸大宮市教育行政点検評価委員の総合的所見	14

1 点検評価の概要

(1) 趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の規定により、教育行政の責任体制の明確化を図るため、教育長に委任した事務も含めて、その権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価を行い、公表することが義務付けられています。これに基づき、市教育委員会では、より効果的な教育行政の推進を図るべく、平成29年度の教育委員会活動状況及び実施した事務事業について、教育に関し学識経験を有する外部委員の意見を徴し、点検及び評価を行い、その結果を報告書としました。

(2) 点検及び評価の対象

平成30年度に実施する点検評価対象事業は、常陸大宮市教育振興基本計画（平成25年度～平成29年度）の基本施策として実施する事業、常陸大宮市総合計画（実施計画）における平成29年度重点事業及びその他点検評価が必要と認める事業から8事業を選定いたしました。

(3) 点検及び評価の方法

教育委員会が平成29年度に実施した事務事業を「教育委員会の活動」、
「教育委員会が行った事務事業（点検評価対象8事業）」の二つに大別し、点検評価内容の客観性を確保するため、常陸大宮市教育行政点検評価委員規程（平成21年教委訓令第11号）に基づき委嘱した外部委員から事業の点検評価を受け、事業評価に対する意見を求めるとともに市の教育に関する事務の管理、執行状況の点検評価に関する所見を求めました。

① 委員会開催日

- 第1回 平成30年10月2日（火）
行政点検評価対象事業の説明及び事業の選定
- 第2回 平成30年11月7日（水）
対象事業の点検評価実施、委員の意見集約

② 教育行政点検評価委員（順不同）

- ・西野 由希子 氏（茨城大学人文社会科学部教授）
- ・新家 洋一 氏（元茨城県職員）
- ・武藤 賢治 氏（元茨城県職員）

（４）平成２９年度に教育委員会が実施した主な事務事業の点検及び評価結果

内部評価			委員による点検評価		
【①事業執行状況】					
	事業数	比率			
A 必要性・効果は高い	8	100.0			
B 必要性・効果はある	—	—			
C 必要性・効果はない	—	—			
【②今後の方針】			【評価結果】		
	事業数	比率		事業数	比率
廃止・休止	—	—	廃止・休止		
縮小	—	—	縮小		
見直し	—	—	見直し		
現行どおり	5	62.5	現行どおり	5	62.5
拡充	3	37.5	拡充	3	37.5

※参考：評価結果の考え方

廃止・休止	事業を実施する必要がなくなったもの 別の事業に置き換えていけるもの 事業が終了したもの
縮小	事業内容の見直しを行い縮小が必要なもの
見直し	事業内容の見直しが必要なもの
現行どおり	現状の予算等で事業効果が得られるもの
拡充	事業費を増やすことで事業効果が高まるもの

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員の選任状況

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

職	氏名	任期
教育長	上久保 洋一	任期 H27.12.25 ～ H30.12.24
委員	諸澤 信子	任期 H25.10.20 ～ H29.10.19 (教育長職務代理者 H29.2.23 ～ H29.10.19)
		任期 H29.10.20 ～ H33.10.19 (教育長職務代理者 H29.10.20 ～)
委員	星野 幸子	任期 H29. 2.23 ～ H33. 2.22
委員	内田 寛	任期 H27.12.25 ～ H31.12.24
委員	生天目 茂	任期 H28. 4. 1 ～ H32. 3.31

(2) 教育委員会会議の開催状況

月 日	区分	議案件数	協議件数	報告件数	選挙件数
H29年 4月26日	定例会	1	—	1 1	—
5月25日	定例会	4	—	8	—
6月27日	定例会	3	—	5	—
7月25日	定例会	1	—	4	—
8月25日	定例会	1	1	2	—
9月25日	定例会	—	—	4	—
10月25日	定例会	—	2	5	—
11月27日	定例会	1	1	3	—
12月26日	定例会	2	—	4	—
H30年 1月25日	定例会	—	1	4	—
2月23日	定例会	4	—	3	—
3月15日	臨時会	1	—	—	—
3月26日	定例会	6	—	3	—
合 計					
定例会 (1 2 回)		2 3	5	5 6	—
臨時会 (1 回)		1	—	—	—

(3) 会議及び研修会等への参加状況

- ・平成29年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
- ・平成29年度茨城県市町村教育委員会連合会定期総会及び講演会
- ・平成29年度茨城県市町村教育委員会教育委員研修会
- ・平成29年度茨城県市町村教育長協議会夏期・冬期研修会
- ・平成29年度常陸大宮市教育委員会委員研修会

(4) 総合教育会議の開催状況

会議日	件名	参加者
H29年10月25日	・平成29年度常陸大宮市教育施策について ・その他	教育長, 教育委員

(5) その他

- ・学校訪問等（幼稚園3園，小学校11校，中学校5校）

月日	訪問先
H29年7月6日	大宮小学校，大賀小学校，山方南小学校 緒川小学校，明峰中学校
7月11日	村田小学校，第二小学校，上野小学校， 大宮幼稚園，山方中学校
10月4日	美和小学校，山方小学校，大宮西小学校， 大宮中学校
10月5日	美和幼稚園，おがわ幼稚園，大宮北小学校， 御前山小学校，御前山中学校

- ・各幼稚園入園式，卒園式
- ・各小中学校入学式，卒業式
- ・各幼稚園運動会・各小学校運動会，各中学校体育祭
- ・常陸大宮市教育振興大会
- ・常陸大宮市賀詞交歓会，成人式，駅伝大会，クロスカントリー大会
- ・その他各種事業への参加

3 個別事務事業（平成29年度事業）の点検評価結果

事業番号	事務事業名	所管部署	内部評価	点検評価
1	スクールバス運行事業	学校教育課	拡充	拡充
2	友好都市教育交流事業	学校教育課	現行どおり	現行どおり
3	小学校交通安全ヘルメット配布事業	学校教育課	現行どおり	現行どおり
4	ふれあいの船事業	生涯学習課	現行どおり	現行どおり
5	放課後子供教室事業	生涯学習課	現行どおり	現行どおり
6	歴史文化振興事業	文化スポーツ課	拡充	拡充
7	普及啓発事業	文化スポーツ課	現行どおり	現行どおり
8	歴史民俗資料館整備事業	文化スポーツ課	拡充	拡充

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	1	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	スクールバス運行事業		
事業の目的	義務教育適正配置実施計画によって、統合により廃校になった学校に対してスクールバスを運行することで、利便性と安全・安心を確保するため事業を実施するものである。		
事業の概要	<p>スクールバスを運行し、利便性や安全・安心を確保する。</p> <p>(事業内容) スクールバスの運行委託 合計32コース ①大宮地域11コース(村田小1コース, 大宮小2コース, 大宮北小2コース, 大宮西小2コース, 大宮中3コース, 第二中冬季のみ1コース) ②山方地域5コース(山方小3コース, 山方南小2コース) ③美和地域4コース(美和小4コース) ④緒川地域7コース(緒川小2コース, 明峰中5コース) ⑤御前山地域5コース(御前山小5コース)</p> <p>【事業費 233,967千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】 小中学校の統廃合に伴い、子どもたちの通学利便性を確保するため、スクールバスを運行する必要がある。統廃合が完了するまで、運行経路が増大していくことはやむを得ないことである。</p> <p>B委員:【拡充】 児童生徒の通学の利便性と安全・安心の確保は不可欠であり、今後予定されている学校統合により遠距離通学となる校区に本事業を導入すべきものと考えます。</p> <p>C委員:【拡充】 御前山中学校が明峰中学校と統合することによる拡充とのことであり、スクールバスの運行は必要な事業と考えます。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 今後、児童生徒数の減少に伴い、運行車両の見直しなど適切に運用していく必要がある。バス、ワゴン車、タクシーなど経済効率・利便性で判断することが求められる。</p> <p>B委員: 今後の課題として、統合のなかった校区についても通学距離等を精査し安全で安心な通学手段を確保していただきたい。</p> <p>C委員: これまで事故等がなく大きな問題がないこと、各学校のスクールバス運行委員会と毎年協議を行っているとのことで、本事業の進め方については意見はありません。お疲れ様です。 将来的には、市がH30年3月に策定された「常陸大宮市地域公共交通網形成計画」等も含め、スクールバス(路線)の有効な活用を探り、新しいモビリティ技術や方式を試みるなど、先進的な取り組みを取り入れられることも期待します。</p>	

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	2	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	友好都市教育交流事業		
事業の目的	本市と秋田県大館市は友好都市協定を結んでおり、教育の分野でも交流や連携がなされている。特に秋田県は、全国学力・学習状況調査において常に上位に位置しており、先進的な取組や特色ある取組を進める秋田県大館市の教職員との交流を図ることで教員としての視野を広げるとともに、教育内容・指導方法等を学び、その成果の反映によって本市学校教育の充実・発展を図る。		
事業の概要	<p>教職員としての視野を広げるとともに、教育内容や指導方法等を学び、その成果の反映によって本市学校教育の充実・発展を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <p>①大館市の教職員を2名招聘し市内の小中学校1校・中学校1校において、模擬授業を実施し、市内教職員にその授業を参観し、その後研究協議を行う。(平成29年度においては7月・12月に実施)</p> <p>②市内の教職員8名を大館市へ派遣し、大館市内の小中学校にて、授業を参観・研究協議等を行う。</p> <p>【事業費 279千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 子どもたちの学力向上を図るため、先進地域と交流することは非常に有意義なことと考える。教員の指導力の向上だけではなく、地域や家庭教育力の向上など、様々な観点から取り組んでいくべきと考える。</p> <p>B委員:【現行どおり】 先進的で特色ある取り組みをしている友好都市協定先の教職員との交流を通して、指導力の向上を図り成果を上げていることは大いに評価できる。</p> <p>C委員:【現行どおり】 大館方式の授業を取り入れるなど授業スタイルに具体的に変化が見られ、意識の向上などにもつながっているのは評価できる。教育の質の向上のために、継続的に実施していただきたい。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 秋田県と並ぶ学力トップ県である福井県では、ノートの活用が非常に有効であるとの結果が出ている。 親子の学力向上対策として、家庭教育に踏み込んでいってほしい。</p> <p>B委員: 派遣された教職員の実践はもとより、他の教職員に対しても研修の場等を通して、その成果を共有していただきたい。</p> <p>C委員: 大館市との友好都市事業はほかにも取り組みがあることから、全体的に振り返り、今後について検討する機会をぜひ持っていただきたい。 本事業のように教員の教育面での交流と、市民等の文化的な交流事業、産品開発や相互の視察等の観光・産業面での事業とを意識的に結びつけることにも意味があると考えられる。たとえば、それぞれの市の歴史・文化・産業について、それに携わる人々から子供たちが学んだり、教員の研修の際にそれらのテーマを取り入れることで、大館市と本市の関係者にとって新しい発見や学びもあると思われるので、そのような検討を提案したい。</p>	

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	3	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	小学校交通安全ヘルメット配布事業		
事業の目的	小学生の登下校における児童の安全及び児童の交通安全意識の向上に寄与する。		
事業の概要	<p>小学生の登下校における児童の安全に寄与する。</p> <p>(事業内容) 小学校新1年生及び新4年生に祝品として配布する通学用ヘルメット購入。 (ヘルメットの耐用年数が3年であるため、新4年生は買い替え)</p> <p>【事業費 1,590千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価結果理由	<p>A委員:【現行どおり】 子どもたちの通学路での安全や災害対策として、非常に有効な事業と考える。</p> <p>B委員:【現行どおり】 登下校時における児童の安全を図ることは重要であり、継続して実施すべきものと考えます。</p> <p>C委員:【現行どおり】 児童の安全確保のための取り組みであり、継続して実施すべき事業と考える。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 子どもたちの命を守るため、校舎の耐震化やヘルメットの配布など教育委員会の事業として進めていくべきである。 交通安全対策や自然災害対策など、学校で実施している対策について点検してみても、それぞれの学校が独自に進めている安全対策は、いざというときに最も有効であることは、東日本大震災で証明されている。</p> <p>B委員: 児童の交通安全意識の向上はもとより、市行政部局と連携して市民全体の交通安全意識の向上をはかっていただきたい。</p> <p>C委員: 1年生と4年生に配布しているとのことだが、交通安全という目的にもっとも適した色や形であることは当然ではあるが、なにか本市らしい特徴(ワンポイントのマークや色など?)等があるならば、子供たちの市への愛着がさらに強まるのではないかと考える。</p>	

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	4	部 課 局 名	生涯学習課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	ふれあいの船事業		
事業の目的	市内の小学6年生を対象に、船を利用した共同生活により、自立心及び仲間を思いやる心や友情を育み、地域を越えた児童相互のふれあいや出会いを大切にすることを養う。		
事業の概要	<p>北海道(夕張)の歴史や雄大な自然に触れる中で、郷土への新たな発見や愛着心の醸成を図るとともに、学校生活では得られない貴重な体験を通じ、豊かな情操を育み心身ともに調和ある人間形成を図る。</p> <p>(事業内容) 4月に参加者募集を行いながら、実行委員会を組織し、5月にプロポーザルで業者を選定する。児童の事前研修会を開催し、班の中での係や現地での役割を1人ずつ決める。事業中に必要な物の準備は児童が行うように指導し、7月下旬にふれあいの船事業を実施する。</p> <p>【行先】 北海道夕張市方面 【期日】 A班 7月21日(金)～25日(火) B班 7月27日(木)～31日(月) 【体験内容】 ・えこりん村見学 ・クレイアニメ製作 ・石炭博物館見学 ・メロンジャムづくり ・札幌班別散策 ・アイヌ民族博物館見学</p> <p>【事業費 15,389千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果理由	<p>A委員:【現行どおり】 ほとんどの児童が参加する事業として、とても有意義である。対象者300人弱という児童数を可能にしている事業である。今後、半永久的に続けてほしい事業である。</p> <p>B委員:【現行どおり】 児童が共同生活を通して、自立心を養うとともに地域を越えた相互交流の機会を得ることは貴重であり評価できる。</p> <p>C委員:【現行どおり】 参加した子供たちが成長し、楽しい良い思い出の残る事業であり、6年生になったら「ふれあいの船がある」と子供たちが楽しみにするよう、継続して実施していただきたい。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 保護者負担金の削減は難しいと思うが、なるべく負担を減らす方向で努力していただきたい。</p> <p>B委員: 対象となる全児童が参加することが望ましく、今後の検討課題としていただきたい。</p> <p>C委員: 中学校入学後の友人形成のために班編成を工夫されていたり、終了後、作文等を冊子にして地域にも配布されていたりしているなど、代表的で、充実した事業であると思います。 現在、大学生のボランティアなども協力していますが、この事業を経験した本市出身の大学生が参加するようになるといいと思います。</p>	

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	5	部 課 局 名	生涯学習課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	放課後子供教室事業		
事業の目的	放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、小学校の余裕教室などを活用して、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組を実施する。		
事業の概要	<p>放課後の子どもの居場所の確保や、異年齢の子どもたちとの交流によりコミュニケーション能力が向上する。</p> <p>(事業内容) 放課後子供教室を開催する学校を対象に、指導員を配置し参加児童を募集する。学校の余裕教室等を利用して、下校時から午後4時40分までの時間を教室開催時間とする。内容は、学習指導、昔の遊び、外部講師を招いての学習等、学校ごとに多彩な活動・指導を行う。放課後子供教室提供事業(市の直轄事業)として実施した。 ○実施日:土曜日・日曜日・祝日を除く毎日(夏休み等の長期休業中は実施しない。) ○実施時間:放課後から午後4時40分まで ○事業内容:学習指導(宿題等)、昔遊び、工作など</p> <p>【事業費 11,569千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 放課後子ども教室と放課後児童クラブは、共働き世帯の増加に伴い必要な事業となっている。地域の特性及び保護者の状況等に応じて継続実施していく必要がある。</p> <p>B委員:【現行どおり】 放課後の児童の安全・安心な居場所を確保することは必要であり、児童同士や地域の人々との交流を得られる事業として評価できる。</p> <p>C委員:【拡充】 保護者等から要望も強く、子供たちの放課後の過ごし方としてさまざまに効果もあがっている事業であり、継続していくべきと考える。 「放課後子ども総合プラン」として、内容の充実を図っていただきたい。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 子供を預かる時間が午後5時までか、7時までか、おやつの有る無しか、スクールバスの運行など、様々な課題がある中、実施していく難しさがある。</p> <p>B委員: 地域によって取り組みが異なる要因を把握し、さらに国の方向性も勘案しながら今後の在り方を検討していただきたい。</p> <p>C委員: 少子化の時代に、正課内についても、また放課後についても、学校と地域との協力、連携が重要であると考えます。 宿題等の学習指導、昔遊び等現在の内容のほか、地域についての学びなど、正課外の活動としての充実も期待したいです。</p>	

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	6	部 課 局 名	文化スポーツ課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	歴史文化振興事業		
事業の目的	市指定の伝統芸能や祭礼・行事、舞台、山車・屋台及び伝統産業など、郷土の有形・無形の伝統文化財を守り継承している団体が、互いに交流・協力する体制を整えるとともに、その活動に対して補助を行い、伝統文化の保持・伝承に努め、地域伝統文化の発展と地域の活性化に寄与する。		
事業の概要	<p>現在も継承されている身近な歴史文化遺産の保全と伝承。</p> <p>(事業内容) 伝統文化連絡協議会に対する市補助金を、支給を希望する協議会加盟団体に前年度活動状況を加味して配分し、発表・公開や後継者育成及び用具整備等の活動資金の一部とすることで、将来への保存継承に資する。また、加盟団体が納める年会費を、研修会や公演参加等の自主事業に活用することで、互いの研鑽や親睦を図る。 西塩子の回り舞台保存会に対しては、舞台組立て・地芝居公演実施の年度はその事業に対し、その他の年は子ども歌舞伎を中心とした役者養成等事業に対して、必要経費の1/2を上限として補助金の支給を行い、支援を行っている。</p> <p>【事業費 1,200千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 地域の伝統芸能文化の伝承・発展と考えるが、住民参加者の高齢化により、団体の維持が厳しくなっている。子供を参加させることで、その親世代を巻き込み地域活性化を図って行く。そのために、放課後子供教室や児童クラブに技能者を招き練習するなど教育委員会ならではの施策を考えてみては。</p> <p>B委員:【拡充】 身近な伝統文化の保全と伝承は喫緊の課題であり、「郷育立市」を掲げる市として積極的に取り組むべきである。</p> <p>C委員:【拡充】 伝統文化の維持・継承はどの団体にとっても非常に厳しい状況にあると認識しています。「郷育立市」を掲げる常陸大宮市では、本市のすばらしい伝統文化を支援し、それらを積極的に地域の活性化、市のPRにつなげていくことが、市の重要なミッションであり、この方向がぶれないよう、また、十分な支援を行えるよう、本事業は拡充すべきと考えます。</p>		
	主な意見	<p>A委員: 伝統芸能の維持発展のためには、発表の場が必要である。他市町村のお祭りで発表するなど、市のバス利用や参加費用の市負担について検討してみては。まずは、加盟団体数または参加団体数を10年前の数値に戻すための施策が必要ではないか。</p> <p>B委員: 困難性は十分理解しておりますが、地域創生にもつながるものと考えられ、市として、指定・伝承すべき団体を把握し、今後、新しい形での事業のあり方等を検討すべきものと考えます。</p> <p>C委員: シティプロモーションや産業・観光振興等々、本市で取り組んでいる他の事業とも連携し、本市の魅力として本事業で支援する団体の活動を有効に活用していただきたい。 また、伝統文化・伝統芸能等維持のために活用できる民間の資金助成や研究等の活用、大学等との協働など、さまざまな方面からの支援に取り組んでいくことを願います。</p>	

点検評価委員による評価結果

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	7	部 課 局 名	文化スポーツ課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	普及啓発事業		
事業の目的	市内、近隣小・中学校、学童、また公民館等で活動する市民グループの資料館利用を促進するとともに、一般からの質問や問合せ等に対応し、地域理解や郷土愛の醸成に寄与する。		
事業の概要	<p>地域の貴重な歴史・文化の保全と地域学習の積極的な活用。</p> <p>(事業内容) 学校向けに「授業に役立つ資料館～資料館ご利用のしおり～」を毎年作成・配付しているほか、市ホームページにおいても郷土の歴史について紹介するなど資料館のPRをしている。</p> <p>【事業費 130千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員会による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 学校向けの郷土資料の配布は必要な事業である。子供たちや市民の資料館利用を促進するためには、教員向けの資料配布だけではなく、放課後子供教室や児童クラブに出向いて、直接子供にPRする、老人クラブでPRするなど、様々な施策が必要と考える。</p> <p>B委員:【現行どおり】 郷土の歴史や民俗に対する理解を深めることは、「郷育立市」の基礎となるもので、資料館の利活用は大いに役立ち、その促進を継続して図るべきである。</p> <p>C委員:【現行どおり】 歴史民俗資料館の活用や本市の歴史文化への関心を高めるために必要な事業と考える。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 県立美術館や博物館では、学芸員が学校に出向いて、直接子供たちに出前授業をしている。市でも、職員が学校に出かけてみては。</p> <p>B委員: 学校向けのみならず、一般市民向けにも啓発の手段を考慮すべきと考えます。また、資料館の内容についても「歴史民俗資料館」の整備と整合をとりつつ充実されるよう望みます。</p> <p>C委員: 泉坂下遺跡への関心の高まりはたいへん歓迎すべきことであり、そのための本事業は重要だと思います。 学校向けの現在の冊子をそのまま、一般向けにも提供するのかどうかなど、内容についてはさらに検討いただければと思います。</p>	

平成30年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	8	部 課 局 名	文化スポーツ課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成29年度
事務事業名	歴史民俗資料館整備事業		
事業の目的	市が所管する貴重な有形・無形文化財を展示・活用する施設の整備計画の検討。		
事業の概要	<p>貴重な歴史文化遺産の適切な保護を図るとともに、これらを有効に活用することで、ふるさとの再発見と誇りの醸成を増進し、郷育立市と郷土学習活動の拠点施設を目指す。</p> <p>(事業内容) 市民有識者で組織した文化財展示施設整備検討委員会に、公立博物館の企画・建設・運営に関わってきた専門家を招いて整備方針についてアドバイスを受けるとともに、近隣自治体で設置している4例の先進施設の視察を行って、施設整備構想案をまとめる具体的な参考とした。</p> <p>【事業費 176千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価結果理由	<p>A委員:【拡充】 資料館を整備するために委員会で検討し、コンサルタントに委託する。今後、新館建設に向けて事業拡大する必要がある。</p> <p>B委員:【拡充】 常陸大宮市の宝である国指定重要文化財の保存・展示はもとより、市の博物館的な機能を持つ施設は「郷育立市」の一拠点となるもので、積極的に進めるべきものと考えます。</p> <p>C委員:【拡充】 本市の貴重な文化財・資料を収集、調査研究し、保存、展示、教育普及活動を行う施設の整備は、非常に重要であり、事業は拡充し、適切に進めていただきたい。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 常陸大宮市は、文書館と歴史民俗資料館がある、非常に珍しい市である。規模が小さいとはいえ、非常に志が高い市である。その特性をさらに維持発展させていっていただきたい。</p> <p>B委員: 既存の資料館のあり方等を含めて、総合的に検討し整備されることを望みます。</p> <p>C委員: 施設整備検討の現委員からも意見が出ているとのことであるが、さまざまな世代の市民が活動・交流できるような施設の検討を継続し、整備(新設)に向けて進んでほしい。 本市の象徴ともなり、市内外の人々の拠点施設ともなるよう、コンセプトも、またデザインや機能面でも新しい発想、最新の技術を取り入れたものになることを期待している。</p>	

平成30年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行の状況点検・評価の結果（平成29年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 西野 由希子

1 教育委員会の活動状況

教育委員会の活動状況について、点検評価をさせていただきました。
平成29年度において、適正に進められていると評価いたします。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会が管理・執行される事務について、点検評価をさせていただきました。

平成29年度において、適正に進められていると評価いたします。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会が管理・執行を教育長に委任されている事務について、点検評価をさせていただきました。

平成29年度において、適正に執行されていると評価いたします。

教育長、また、教育委員会や関係のみなさまのご努力に敬意を表します。

各事業においてさまざまに成果をあげられていますが、今後も常陸大宮市らしい特徴のある、充実した教育行政が展開されるよう希望いたします。

平成30年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行の状況点検・評価の結果（平成29年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 新家 洋一

1 教育委員会の活動状況

教育委員会会議及び事務局からの報告につきましては、概ね適正に執行されております。

最近、自然災害が猛威をふるっておりますが、教育委員会は直接的に子どもたちの命を預かっており、また、多くの施設が避難所となっております。

教育委員の皆様には、大川小学校事故を教訓として、再度、子どもたちの命を守る対応策について、ご検討いただきたいと思っております。

2 教育委員会が管理・執行する事務

常陸大宮市教育大綱に基づき、教育委員会が所管しております事務事業については、概ね適正に執行されております。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会所管施設等の管理運営及び教育長委任事務の執行については、概ね適正に執行されております。

平成30年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行の状況点検・評価の結果（平成29年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 武藤 賢治

1 教育委員会の活動状況

教育委員会の会議，活動等は，適正に執行，活動されております。

市長を交えての総合教育会議につきましても適正に開催されております。今後もこの会議を活用され，市全体で取り組むべき社会教育，文化行政等について総合的に検討され積極的に推進されますよう望みます。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会執行事務につきましては，適正に執行されております。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育長委任事務につきましては，適正に執行されております。